

青森県アスレティックトレーナーの会

定期総会

日時：2019年4月21日（日）

12時15分～13時00分

会場：八戸市スポーツ研修センター

次第

1. 開会
2. 会長挨拶
4. 2018年度認定試験総評
3. 議事案件
 - 1) 2018年度総括
 - 2) 2018年度事業報告
 - 3) 2018年度収支決算報告
 - 4) 2019-2020年度役員改選
 - 5) 2019年度活動方針
 - 6) 2019年度事業計画（案）
 - 7) 2019年度予算（案）
 - 8) その他
4. 閉会

1) 2018 年度総括

会長 近江 俊正

会員の皆様におかれましては、日頃当会の活動にご理解とご協力を賜わり誠に感謝申し上げます。また、各士・師会の代表各位にもご協力感謝申し上げます。

平成 30 年度も年間計画に基づき事業を実施してまいりましたが、トレーナー派遣事業におきまして昨年度より大きく変更がありました。国体、東北総体での派遣に対して、2025 年に青森県で開催される国民スポーツ大会（国体）の競技力向上に向けた予算から、旅費交通費と日当が支給されたことです。それも、昨年度までは、日本スポーツ協会公認のトレーナーでなければ派遣費用が支給されませんでした。平成 18 年度より資格等を制限しないという事で、競技団体からのトレーナー帯同の要望があれば誰でも旅費と日当が支給されたことです。それに伴い、昨年度は大幅な赤字決算でありましたが、今年度は黒字決算となったことをお知らせいたします。この昨年度の大幅な赤字の内訳はほとんどが国体と東北総体の旅費交通費と日当であり、今回のスポーツ健康課からの助成は当会のトレーナー派遣事業に大きな影響を及ぼすものであり、2025 年の大会開催終了後も継続して行われることを強く望むところであります。今年度は、福井国体、宮城県での東北総体、全国駅伝大会など、特に大きな問題や事故もなく、トレーナー派遣事業を計画どおり無事終了いたしました。

研修事業におきましてはカリキュラムの改定により 1 年ほどの履修で認定試験を受けられるようにと実施してまいりました。それに伴い単位の読み替えなどいくつかの課題がありました。また、スポーツドクターからのご提案もあり、講義の内容の変更でさらに充実した研修内容に努力したところであります。

今年度も 2025 年青森県国民スポーツ大会に向けた流れの中で「スポーツ医科学ネットワーク」の一員として、スポーツドクター（整形外科分野と婦人科分野）、スポーツ薬剤師、スポーツ歯科医師、スポーツ栄養士、とともに競技力向上に向けた連携を強化しております。その中で女性アスリートの問題が重要視されており、女性アスリートのパフォーマンス向上に関する知識の必要性を実感しております。

また、今年度も日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会に受講者を推薦しております。このことも当会の重要な事業であり会員皆様の積極的な研鑽を望むところであります。

2) 2018 年度事業報告

1. 会議

1) 総会

定期総会 2018 年 4 月 22 日 (日)

2) 理事会等

第 1 回理事会 2018 年 4 月 22 日 (日) 青森県立中央病院

第 2 回理事会 2018 年 12 月 2 日 (日) 青森県立中央病院

第 3 回理事会 2019 年 3 月 10 日 (日) 青森県立中央病院

2. 研修会

1) 会員研修会

第 1 回 2018 年 4 月 22 日 (日) 青森県立中央病院 (青森市)

第 2 回 2018 年 6 月 17 日 (日) 青森労災病院 (八戸市)

第 3 回 2018 年 11 月 17 日 (土) ~18 日 (日) 青森県立中央病院 (青森市)

第 4 回 2019 年 2 月 9 日 (土) ~10 日 (日)

青森県総合社会教育センター (10 日、青森市) 青森県立中央病院 (11 日、青森市)

第 5 回 2019 年 3 月 10 日 (日) 青森県立中央 (青森市)

公認トレーナー認定試験 2019 年 3 月 10 日 (日) 青森県立中央病院 (青森市)

BLS 研修会 2018 年 12 月 2 日 (日) 青森県立中央病院 (青森市)

3. トレーナー派遣

1) 東北総合体育大会 (宮城県)

バドミントン: 須藤宗 ハンドボール: 須藤宗・箕輪雄・横山寛子 水球: 大里洋志
空手道: 佐々木智彦 ボクシング: 桜田慎司 自転車: 近江俊正 クレー射撃: 堀切悟史
ソフトボール: 澤田徹平 レスリング: 佐藤誠剛

2) 国民体育大会・本大会 (福井県)

陸上: 澤田徹平・横山寛子 水泳: 笹川隆人 バドミントン: 須藤宗 空手道: 佐々木智彦
ボクシング: 桜田慎司 クレー射撃: 堀切悟史 水球: 大里洋志 自転車: 近江俊正

3) 国民体育大会・冬季大会 (北海道)

アイスホッケー: 近江俊正、桜田慎司 クロスカントリー: 須藤宗

4) 県内競技大会 (別紙県内大会派遣一覧参照)

①陸上競技

②野球

③ハンドボール

④バスケットボール

⑤その他

5) 講師派遣

- ・青森県立野辺地高校テーピング実習: 須藤宗
- ・青森陸上競技協会ジュニアアスリートセミナー: 澤田徹平
- ・盛岡医療福祉専門学校スポーツ健康学科セミナー: 大里洋志

6) 推薦

- ・日本陸上競技連盟トレーナーセミナー: 川口陽亮
- ・(公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会
山中友貴: 2017 年度推薦 → 受講中
飯田雅也: 2018 年度推薦 → 受講中

澤田翔一：2019年度推薦 → 内定待ち

7) 会議派遣

- ・青森県競技力強化委員会：近江俊正
- ・青森県スポーツ医科学ネットワーク：近江俊正
- ・(公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー東北・北海道ブロック連絡会議：桜田慎司
- ・(公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー連絡会議：桜田慎司

8) その他派遣

- ・全国都道府県対抗駅伝大会 男子(広島県)：澤田徹平 女子(京都府)：山中友貴

別紙 2018年度度県内大会派遣一覧

陸上競技

- 1 青森県春季陸上競技選手権
- 2 青森県高校総体陸上競技
- 3 国民体育大会陸上競技青森県予選会
- 4 青森県秋季陸上競技選手権
- 5 むつ市秋季陸上競技選手権

野球・ソフトボール

- 1 春季青森地区高校野球大会
- 2 春季青森県高校野球選手権青森地区予選
- 3 春季青森県高校野球選手権十和田地区予選
- 4 春季青森県高校野球選手権八戸地区予選
- 5 春季青森県高校野球選手権
- 6 春季東北高校野球選手権大会
- 7 全国高校野球選手権青森大会
- 8 秋季青森地区高校野球大会
- 9 秋季青森県高校野球選手権青森地区予選
- 10 秋季青森県高校野球選手権十和田地区予選
- 11 秋季青森県高校野球選手権八戸地区予選
- 12 秋季青森県高校野球選手権
- 13 春季青森県軟式野球大会
- 14 全国高校総体軟式野球競技東北地区予選
- 15 秋季青森県高校軟式野球大会
- 16 秋季東北地区高校軟式野球大会
- 17 東北高校ソフトボール選手権

ハンドボール

- 1 青森県春季社会人ハンドボール大会
- 2 青森県春季高校ハンドボール選手権
- 3 青森県春季中学生ハンドボール大会
- 4 青森県高校総体ハンドボール競技
- 5 東北クラブハンドボール選手権
- 6 国民体育大会ハンドボール競技青森県選手選考会（成年の部）
- 7 国民体育大会ハンドボール競技青森県選手選考会（少年の部）
- 8 全国中学校ハンドボール選手権青森県予選
- 9 日本ハンドボール選手権大会東北ステージ青森県予選会
- 10 青森県秋季高校ハンドボール選手権
- 11 青森県中学生秋季ハンドボール大会
- 12 東北小学生ハンドボール大会
- 13 青森県秋季社会人ハンドボール大会
- 14 全国高校選抜ハンドボール選手権青森県第二次予選会
- 15 春の中学生ハンドボール選手権青森県予選会

バスケットボール

- 1 東郡中体連春季大会バスケットボール競技
- 2 東郡中体連夏季大会バスケットボール競技
- 3 青森大学バスケットボール部高校スプリングキャンプ

3)2018年度収支決算(案)


	2018決算額	2018予算額	差引額
2018年度収入	2,743,718	2,230,000	513,718
前年度繰越	0	0	0
総務部	626,961	550,000	76,961
会費	340,000	400,000	▲ 60,000
事業収益(国体関係)	0	150,000	▲ 150,000
雑収入	286,961	0	286,961
国体宿泊費立て替え分	286,960		
銀行利息	1	0	1
派遣部	1,708,757	1,420,000	288,757
事業収益	1,708,756	1,420,000	288,756
大会支援			
陸上競技	277,081	250,000	27,081
高校野球	1,264,000	1,010,000	254,000
ハンドボール	139,675	120,000	19,675
バスケットボール	28,000	40,000	▲ 12,000
雑収入	1	0	1
銀行利息	1	0	1
研修部	408,000	260,000	148,000
事業収益	408,000	260,000	148,000
会員内研修会			
第1回	81,000	60,000	21,000
第2回	100,000	60,000	40,000
第3回	156,000	60,000	96,000
第4回	57,000	60,000	▲ 3,000
第5回	8,000	0	8,000
公認資格試験	6,000	20,000	▲ 14,000
雑収入	0	0	0

2018年度収入計(2,743,718円)－2018年度支出計(1,581,806円)＝1,161,912円

2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日迄)の決算報告書の監査を実施した。
その結果、会務は適正に行われており、計算書類は正確であると認める。

平成31年4月7日

監事 納谷 新 

監事 大田 洋志 

	2018決算額	2018予算額	差引額
2018年度支出	1,581,806	2,230,000	▲ 648,194
前年度繰越債務	302,357	302,357	0
総務部	464,344	572,643	▲ 108,299
事務費	58,815	20,643	38,172
事務用品	36,135		36,135
振込手数料	3,240		3,240
封筒・トレーナー証明書	19,440		19,440
HP管理費	0		0
慶弔費	0		0
物品費	0	2,000	▲ 2,000
会議費	0	0	0
郵送費	68,495	60,000	8,495
派遣費	337,034	490,000	▲ 152,966
交通・宿泊費	49,440	30,000	19,440
国体派遣費	287,594	10,000	277,594
日当	0	450,000	▲ 450,000
派遣部	484,687	1,104,000	▲ 619,313
事務費	324	1,000	▲ 676
物品費	312,152	300,000	12,152
テーピングテープ	177,667		177,667
トレーナー室備品	93,926		93,926
消耗品	40,559		40,559
会議費	0	1,000	▲ 1,000
郵送費	1,741	2,000	▲ 259
派遣費	170,470	800,000	▲ 629,530
宿泊費	170,470	200,000	▲ 29,530
日当	0	600,000	▲ 600,000
研修部	330,418	251,000	79,418
事務費	8,440	1,000	7,440
物品費	131,228	50,000	81,228
会議費	0	5,000	▲ 5,000
郵送費	13,850	15,000	▲ 1,150
研修会費	175,000	130,000	45,000
会場費・運営費	15,000		15,000
講師料	160,000		160,000
派遣費	1,900	50,000	▲ 48,100
予備費	0	0	0

4) 2019-2020 年度 役員改選案 (五十音順、敬称略)

理事

逢坂 昭人 (留任 青森・柔整 柔道整復師)
近江 俊正 (留任 八戸・日スポ協 柔道整復師)
岡本 幸治 (留任 西津軽・柔整 柔道整復師)
尾田 敦 (留任 弘前・理学 理学療法士)
笹川 隆人 (留任 八戸・鍼灸 鍼灸師、按摩・マッサージ・指圧師)
佐々木智彦 (留任 西津軽・柔整 柔道整復師)
佐藤 誠剛 (新任 弘前・日スポ協 理学療法士)
里村 冠基 (留任 青森・鍼灸 鍼灸師、按摩・マッサージ・指圧師)
澤田 徹平 (留任 七戸・理学 理学療法士)
三戸 敦雄 (留任 西津軽・鍼灸 鍼灸師。按摩・マッサージ・指圧師)
須藤 宗 (留任 青森・日スポ協 理学療法士)
納谷 寿 (新任 むつ・柔整 柔道整復師)
橋本 博明 (留任 八戸・鍼灸 鍼灸師、按摩・マッサージ・指圧師)
安田 友久 (留任 八戸・理学 理学療法士)
山中 友貴 (新任 八戸・理学 理学療法士)

会長 (案)

近江 俊正

監事

中野渡 敦 (新任 青森・柔整 柔道整復師)
吉崎 寛之 (新任 青森・理学 理学療法士)

5) 2019 年度活動方針

会長 近江 俊正

- 1 国民スポーツ大会を中心とした各競技会でのトレーナー活動の実施と、年間の活動計画を安全かつ着実に進める。
- 2 2025 年の青森県国民スポーツ大会でのトレーナー活動を円滑に行うために、県主導の競技力向上委員会、県体協、医科学ネットワークと連携をしながら新たな活動計画を策定していく。
- 3 女性アスリートのパフォーマンス向上に関する知識の獲得、研修会等の内容のさらなる充実と会員のレベルアップを図る
- 4 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会への受講者を推薦する
- 5 各競技団体にトレーナー活動に対するご理解と協力をお願いする

最後に、トレーナー活動は現場が重要であり、現場での経験こそがトレーナーとしての質の向上につながると確信しております。会員の皆様が少しでも活動しやすくなるように、今後もより一層の努力してまいります。以上を重点項目とし活動してまいりたいと思います。会員の皆様の御協力よろしくお願い申し上げます。

6) 2019 年度事業計画 (案)

1. 会議

1) 総会

2019 年 4 月 21 日 (日) 八戸市スポーツ研修センター (八戸市)

2) 理事会

第 1 回 2019 年 4 月 21 日 (日) 八戸市スポーツ研修センター (八戸市)

第 2 回

第 3 回

2. 研修会

・公認アスレティックトレーナー養成講習会

第 1 回 2019 年 4 月 20 日 (土) ~21 日 (日) 八戸市スポーツ研修センター (八戸市)

第 2 回 2019 年 6 月 8 日 (土) ~9 日 (日) 弘前大学医学部保健学科 (弘前市)

第 3 回 2019 年 7 月 27 日 (土) ~28 日 (日) 青森県総合社会教育センター (青森市)

公認認定試験 2020 年 3 月予定

・全体研修会

第 1 回 2019 年 4 月 21 日 (日) 八戸市スポーツ研修センター (八戸市)

第 2 回 2019 年 7 月 28 日 (日) 青森県総合社会教育センター (青森市)

・特別講習会 会期・場所ともに未定

3. 派遣

1) 東北総合体育大会: 福島県

2) 国民体育大会

第 74 回本大会: 茨城県

派遣者予定: 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー有資格者

第 75 回冬季 スケート: 青森県 スキー: 富山県

派遣者予定: 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー有資格者

3) 県内競技大会

・陸上競技

・高校野球

・ハンドボール

・バスケットボール

4) 会議・研修会等

・(公財) 青森県体育協会競技力向上委員会

・(公財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー東北・北海道連絡会議

・(公財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー全国連絡会議

・(公財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会

・日本陸上競技連盟公認トレーナーセミナー

5) 講師派遣

・青森県立野辺地高校テーピング実習

7)2019年度収支予算(案)

	2019予算額	2018決算額	差引額
2019年度収入	3,603,912	2,743,718	860,194
前年度繰越	1,161,912	0	1,161,912
総務部	350,000	626,961	▲ 276,961
会費	350,000	340,000	10,000
事業収益	0	0	0
雑収入	0	286,961	▲ 286,961
派遣部	1,567,000	1,708,757	▲ 141,757
事業収益	1,567,000	1,708,756	▲ 141,756
大会支援			
陸上競技	277,000	277,081	▲ 81
高校野球	1,150,000	1,264,000	▲ 114,000
ハンドボール	120,000	139,675	▲ 19,675
バスケットボール	20,000	28,000	▲ 8,000
雑収入	0	1	▲ 1
銀行利息	0	1	▲ 1
研修部	525,000	408,000	117,000
事業収益	525,000	408,000	117,000
養成講習会	315,000	408,000	▲ 93,000
第1回	75,000	81,000	
第2回	150,000	100,000	
第3回	75,000	156,000	
第4回	0	57,000	
第5回	0	8,000	
公認資格試験	15,000	6,000	
全体研修会	60,000		
第1回	30,000		
第2回	30,000		
特別講習会	150,000	0	
雑収入	0	0	0

	2019予算額	2018決算額	差引額
2019年度支出	3,603,912	1,581,806	2,022,106
前年度繰越債務	0	302,357	▲ 302,357
総務部	296,000	464,344	▲ 168,344
事務費	60,000	58,815	1,185
物品費	3,000	0	3,000
会議費	3,000	0	3,000
郵送費	70,000	68,495	1,505
派遣費	160,000	337,034	▲ 177,034
交通・宿泊費	30,000	49,440	▲ 19,440
国体関係費	100,000	287,594	▲ 187,594
日当	30,000	0	30,000
派遣部	1,929,000	484,687	1,444,313
事務費	1,000	324	676
物品費	316,000	312,152	3,848
会議費	3,000	0	3,000
郵送費	3,000	1,741	1,259
派遣費	1,606,000	170,470	1,435,530
宿泊費	200,000	170,470	29,530
2018日当	806,000	0	806,000
2019日当	600,000	0	600,000
研修部	668,000	330,418	337,582
事務費	10,000	8,440	1,560
物品費	100,000	131,228	▲ 31,228
会議費	3,000	0	3,000
郵送費	15,000	13,850	1,150
研修会費	400,000	175,000	225,000
養成講習会・全体研修会	250,000		
特別講習会	150,000		
派遣費	140,000	1,900	138,100
予備費	710,912	0	710,912